

【令和4年度】

第75回豊中市民剣道大会

【日時】 小学生の部
令和4年10月23日(日)
午前の部
午前9時45分開会
午後の部
午後0時45分開会

中学生・一般の部
令和4年10月30日(日)
午前9時45分開会

【場所】 豊中市立武道館ひびき
3階第2競技場

主催 豊中市教育委員会・豊中市体育連盟

主管 豊中市剣道協会

大会次第

【開会式】

1. 国旗掲揚
 2. 開会の辞
 3. 優勝杯返還(今年度は行いません)
4. 大会委員長挨拶
 5. 審判長注意

23日の午前の部終了次第、判定試合／オープン戦の表彰を行います。

23日の午後の部は0時45分から審判長の注意のみ行い開始します。

【閉会式】

1. 成績発表
 2. 表彰
 3. 審判長講評
4. 閉会の辞
 5. 国旗降納

【演武】 今年度は行いません。

【試合】

	第1試合場	第2試合場	第3試合場
10月23日	午前の部	午前の部	午前の部
	◇ 判定試合(幼児) ◇ 判定試合(2年生以上) 69～73	◇ 判定試合(1年生)	◇ 判定試合(2年生以上) 51～68
	◇ オープン戦(1年生)	◇ オープン戦(2年生) 1～7	◇ オープン戦(2年生) 8～14
	午後の部	午後の部	午後の部
	◇ 小学3年生	◇ 小学4年生	◇ 小学5年生
	◇ 小学6年生 1～20	◇ 小学6年生 21～35	◇ 小学6年生 36～40
10月30日	◇ 中学生男子(1年生)	◇ 中学生男子(2・3年生)	◇ 中学生女子
	◇ 一般男子(2・3段の部)	◇ 一般男子(4・5段の部)	◇ 一般男子(初段以下の部)
			◇ 一般女子(1部)
			◇ 一般女子(2部)

※ 試合の進行状況により会場を変更することがあります。会場アナウンスにてご確認ください。

【大会役員】

大会顧問	豊中市長	長内 繁樹	大会実行委員長	島本 英孝
大会顧問	豊中市教育長	岩元 義継	大会実行副委員長	和田 徹也
大会会長	豊中市体育連盟会長	古久保 美智恵	大会実行委員	渡邊 大悟
大会名誉委員長	豊中市剣道協会名誉会長	斉藤 辰行	〃	児玉 武己
大会委員長	豊中市剣道協会会長	堀部 純司	〃	千葉 辰子
大会副委員長	豊中市剣道協会副会長	寺地 繁浩	〃	小城 修哉
大会副委員長	豊中市剣道協会副会長	上野 良一	〃	大橋 憲
大会副委員長	豊中市剣道協会副会長	井関 大輔	〃	岡部 千香
運営委員長	豊中市剣道協会理事長	要 英二	〃	小島 ゆかり
運営副委員長	豊中市剣道協会副理事長	西浦 正一		
運営副委員長	豊中市剣道協会副理事長	門田 茂男		
審判長	10月23日	上野 良一		
〃	10月30日	寺地 繁浩		

審判員及び競技役員

【10 月 23 日】

■ 審判長 上野 良一 < 接待 > 齋藤・森山 (南桜塚)

会場	審判員		競技役員
1	◎桑野 俊将 大西 康史 藤本 恵一	○巖 雄大 花河 豊彦 山田 めぐみ	◎島本 英孝 伊藤・板敷 (原田)・武田 (柴原)・佐藤 (少路) 今西・野本 (小曾根)
2	◎橋本 雅巳 西浦 正一 松本 健一	○油田 和秀 和田 徹也 竹中 健太	◎児玉 武己 平川 (高川)・阪本 (修猷館)・佐藤 (野田) 室 (千葉)・宮下・斉藤 (上野)
3	◎新口 富士朗 小松原 宏 伊澤 友作	○前田 健二 岡部 千香 山本 浩明	◎大橋 憲 石黒・一条・酒井 (小曾根) 内田 (庄内南)・藤井・金川 (大池)

◎ 表示は主任 ○ 表示は副主任

【10 月 30 日】

■ 審判長 寺地 繁浩 < 接待 > 佐藤・小畑 (少路)

会場	審判員		競技役員
1	◎桑野 俊将 小松原 宏 和田 徹也	○石塚 佳久 藤本 恵一 松本 健一	◎大橋 憲 板敷・瀬田 (原田)・和佐・和田 (上野) 椛島・高杉 (寺内)
2	◎野坂 昭紀 巖 雄大 田中 昭美	○油田 和秀 中西 広至 土肥 和也	◎島本 英孝 谷・畠中 (南桜塚)・山本 (大池)・民部 (野田) 石黒・一条 (寺内)
3	◎橋本 雅巳 大野 和久 花河 豊彦	○西浦 正一 豊田 祐作 岡部 千香	◎渡邊 大悟 原・澤本 (千里)・富士浜・小城 (修猷館) 藤本 (庄内南)・下村 (千葉)

◎ 表示は主任 ○ 表示は副主任

【救急救護】

公益社団法人 大阪府柔道整復師会

10 月 23 日	毛利 立也
10 月 30 日	村上 靖

【試合上の注意】

1. 試合は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則並びに同細則」に準じて行います。
但し、小学生の反則は、「竹刀落とし」及び「場外」のみとします。
2. 試合時間は、小学生・中学生は2分、一般は3分とし、いずれも3本勝負で行います。
3. 試合時間内に勝敗の決しない場合は、小学生・中学生は2分、一般は3分の延長戦を行ないます。
それでも勝敗が決しない場合は、判定により勝敗を決定します。
尚、準決勝以降判定は行わず、勝敗が決するまで試合時間刻みで延長戦を行います。
また、リーグ戦となる場合は、延長戦は行わず、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとします。
4. 小学6年生以下(幼児含む)の「判定試合」、及び小学2年生以下の「オープン戦」については、2回戦もしくは3回戦まで行い、2回以上勝ち上がった者に敢闘賞を授与します。
5. 竹刀について
 - ① 竹刀は手入れされたものを使用すること。(ささくれ、ひび割れのある竹刀は使用しないこと。)
 - ② テープで補強した竹刀は使用しないこと。
 - ③ 鐸(つば)は鐸元(つばもと)で固定すること。

6. 試合形式及び表彰は、各部門の参加人数により以下のとおりとします。

参加人数	試合形式	表彰
16 名以上	トーナメント戦	優勝、準優勝、3位(2名)
12 名～15 名	予選リーグ(4ブロック) 決勝トーナメント(4名)	優勝、準優勝、3位(2名)
11 名以下	予選リーグ(3ブロック) 決勝リーグ(3名)	優勝、準優勝、3位(1名)

※ リーグ戦の場合は点数制で順位を決定します。勝ち:3点 引き分け:1点 負け:0点

尚、リーグ戦の結果1位が複数名となった場合は、以下の順で順位を決定します。

- ① 勝ち点 ② 勝ち数 ③ 取得本数

取得本数も同数の場合は1本勝負にて決定戦を行います。

※ 「判定試合」、及び「オープン戦」は上記「4.」に記載に通りとします。

7. 応援は拍手のみで行い、声援はしないようにしましょう。
8. 会場内へは選手・監督(腕章着用者)以外は立ち入らないでください。
9. 会場内でのフラッシュ撮影はご遠慮ください。

10. ゴミは各自持ち帰ってください。
11. 飲食は観覧席のみ可能とし、通路及び競技場内など観覧席以外の場所での飲食は禁止します。
12. 観覧席は感染防止のため必ず隣と1席以上開けて使用してください。
13. 武道館ひびき敷地内は全面禁煙となっています。

【新型コロナウイルス感染拡大防止の関連事項及び確認事項】

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の状況等により中止または延期する場合があります。
また、下記を必ずお読みください。
- (2) 参加申込書に記載された個人情報、原則、この大会以外には使用しませんが
新型コロナウイルス感染者が発生した際、関係機関に情報提供する場合があります。
- (3) 大会は、観覧を制限して行います。各選手1名につき保護者を1名までの観覧でお願いします。
- (4) 参加者および関係者が以下の事項に該当する場合は参加を見合わせてください。
当日、別添の「健康チェックシート」を提出していただきます。
 - ☐ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭通などの症状がある場合）
 - ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ☐ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (5) マスクを持参すること。
（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
試合中はマスクを着用すること。
- (6) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (7) 他の参加者、大会運営スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
（障がい者の誘導や介助等を行う場合を除く）
- (8) 大きな声で会話、応援等をしないこと。
- (9) 感染予防のために主催者が決めたその他処置の遵守、大会運営者の指示に従うこと。
- (10) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
（報告先：豊中市体育連盟 事務局 [TEL: 070-2232-8397](tel:070-2232-8397)）

【市民剣道大会状況 web 閲覧のご案内】

下記の QR コードをスマホで読み取っていただくと、試合の進行状況を web 上で確認できます。

